

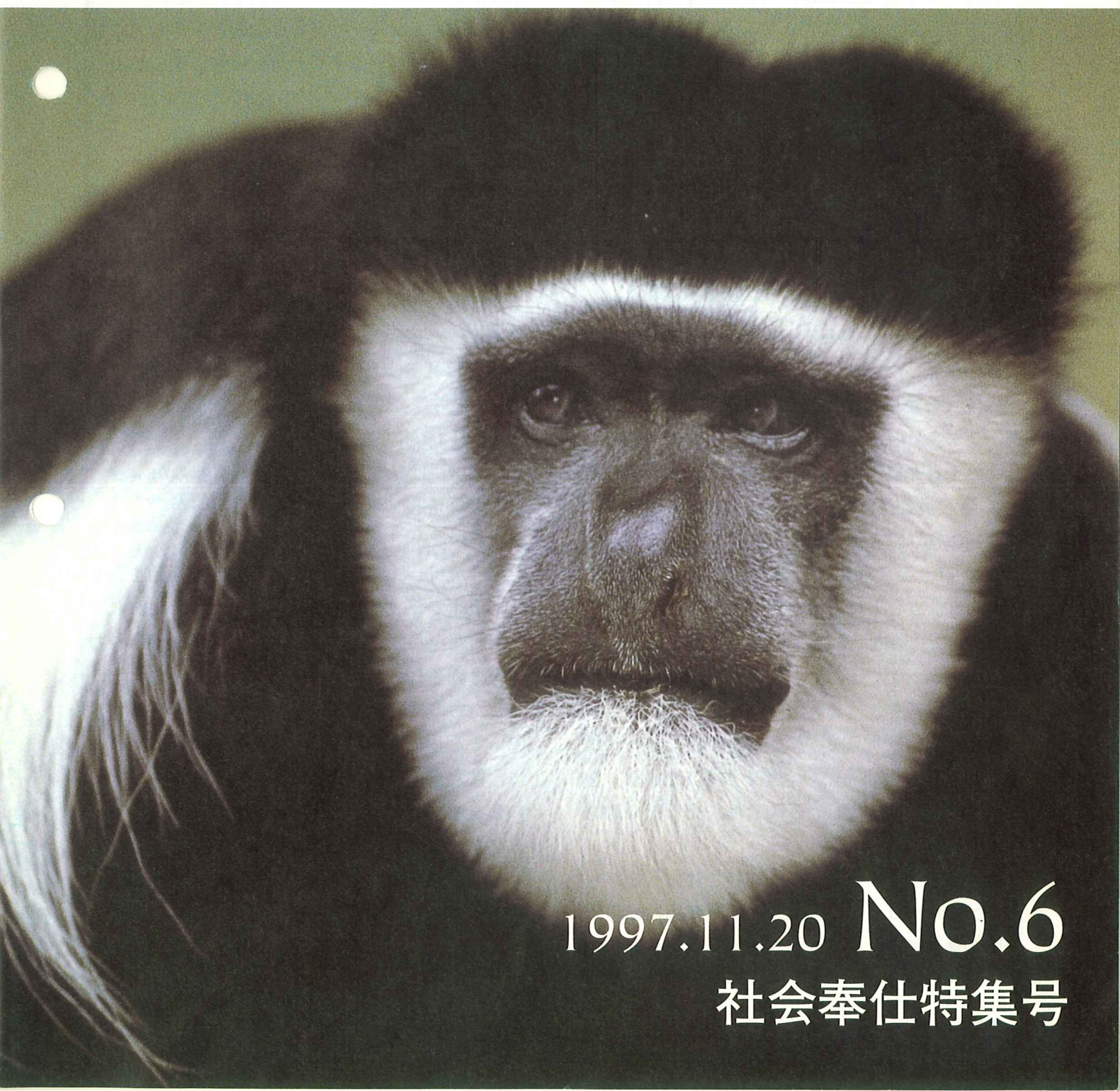


ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 1997-'98

国際ロータリー第2760地区 ガバナー 犬飼栄輝
事務所 〒450 名古屋市中村区名駅1-2-4 名鉄グランドホテル14階417号室
TEL 052-561-0020 FAX 052-561-0021



1997.11.20 No.6

社会奉仕特集号



5つ星の地区大会

—12月は社会奉仕を考える月—

1997～'98年度 国際ロータリー第2760地区
ガバナー 犬飼 栄輝

1997—98年度第2760地区大会は、11月8日、9日に今井篤様、とよ様ご夫妻をRI会長代理としてお迎えし、盛大に行なわれました。

この度の大会は、田原町の広大なトヨタ埠頭に豪華客船「飛鳥」を横づけし、船内と地上に設けられた大型テント村を併用するユニークな設営となりました。

ホストクラブの田原RC、およびコ・ホストの田原パシフィックRCの会員とご家族の皆様には、長期にわたる周到な準備と、大会終了までの献身的な活動により、すばらしい大会をつくりあげていただきました。

広中大会委員長、能勢会長、河合会長はじめ、両クラブ会員の皆様に心から御礼申し上げます。

なおトヨタ自動車・田原工場の皆様および田原RACの会員各位にも、格別のご協力をいただき、まことに有り難うございました。

今井RI会長代理には、終始ご懇篤なご指導をたまわり、衷心より感謝申し上げます。

とりわけご講評では「飛鳥も5つ星（ファイブスター）、この大会も5つ星です」とお褒めのお言葉をいただき、私ども深い感銘を受けました。

大会の詳細は次号でご報告しますが、おかげ様で「21世紀に向かって 創造と交歓IN田原」をキャッチフレーズにした本大会は、充分その目的を果たしたと思います。

また「ロータリーの心を—自然と共に」というメインテーマは、佐々木慎一・国立豊橋技術科学大学名誉教授がロータリーミーティングの講演で

環境保全の急務性について強調されました。

いわゆるエコライフ社会の実現は、できることから先ず自分が実行すべきだと痛感しました。

幡野保裕「飛鳥」船長の「世界の国あれこれ」と題する記念講演も非常に印象的でした。

さて12月はロータリー年度前半期の締めくくりの月です。私のガバナー訪問は、地区大会までに60RCを終りました。各クラブがきちんとした年次計画により、活動的で明かるく楽しいクラブづくりに努力されている姿に接し、心から敬意を表します。

12月は社会奉仕を考える月にしたいと思います。私たちは、環境保全や人間尊重、新世代対策、共同奉仕(RCC)などについて、

○地域にはどのようなニーズがあるのか

○何か見過ごされているものはないか

○そのなかで何が一番大切な

をよく分析し、実行性のある具体的な活動を、クラブ全体で今一度検討されるようお願いします。

ポール・ハリスは「ロータリーの物語は、つねに書き直されなければならない」と言いました。

私たちの社会奉仕が惰性に流れ、マンネリ化しているとしたら大変です。時代の移り変わりと共に、社会奉仕のあるべき姿やターゲットも、一つの転換期を迎えていると思います。

スケジュールに追われた前半期をふりかえり、後半期は地区全体のニーズに応じて、文字どおり内容充実の期間にしたいと、決意を新たにしている次第です。

地区大会ロータリーミーティング報告

「ロータリーの心を—自然と共に」

地区環境保全(小)委員会

委員長 杉浦 恵造



グレンW.キンロスRI会長は本年度のRIテーマを「ロータリーの心を」（あなたの住むところ、私たちの世界、そこに住むすべての人々に）と掲げられました。そしてこのテーマの中心的課題として世界から「飢餓と貧困」をなくすことを強調されております。又、犬飼ガバナーは本年度のガバナー方針の中で「新世代の育成と環境保全」を強調されております。従いまして本ロータリーミーティングは、環境保全(小)委員会が担当させていただくことになりました。講師には、国立豊橋技術科学大学名誉教授(前学長)の佐々木慎一先生をお迎えし「ロータリーの心を—自然と共に」と題して講演をいただきました。

講演の要旨は「19世紀末までに徐々に増えた世界人口は10億人に近づき、1950年に25億、1997年のいまは59億位と推定される。100年に満たぬ間に実に6倍弱に膨らんだのである。この先の人口の伸びは予測の仕方により多少の異説はあるものの1年に9000万人は増え、2020年に80億、2050年には100億に近づこうという。一方地球上の可耕地は48億ヘクタール。人1人養うのに0.6ヘクタールは要るから80億人を養うのが限度である。しかもかつての化学肥料の発見やトウモロコシの交配に代表される食糧生産の大幅な増大をもたらしたようなこの方面の技術は現在のところあらわれそうもない。逼迫しそうなものは食糧だけではない。地球の抱く資源もエネルギーも同様である。こう見てくると1992年に科学者や科学ジャーナリスト等専門家の手になる“地球破局のシナリオ”が俄に現実味を帯びてくる。それは(1)1992～2024年に年率3%の経済成長の続くなか人

口は83億になる。食糧・資源の不足が始まり何となく心配はあるが、人はなお生活の向上を望む。(2)2057年までに、先進国は破壊の可能性に気付き、世界経済の成長をゼロとし、くらしのレベルを下げることで資源・エネルギーの先のばしをはかる。この時にあっても途上国の人々はこれに応ぜず、なおも成長をのぞむ。(3)2090年までに、資源の限界が明らかとなり世界は無秩序状態となる。物資の奪い合い、環境の決定的な破壊を経て人類は滅亡に向かう。以上のようなシナリオであるが、そうならないようにいま人の英知の結集が強く求められている。又、これからの科学技術については、そのもたらす害悪を特に警戒し、便利でさえあればと、ヤミクモに使われるべきでなく、その技術の行く末がどういう方向に向うのかを考えねばならない。そして科学者は常に人類のためにという使命感、責任感をもたねばならない。」

先生の講演に参加者はショックと同時に大いなる危機感をもったと思います。この後二、三の質問や意見が述べられたが、結論として環境問題について理解をするだけでなく、ロータリアンとして1人1人が今すぐできる地球温暖化防止のための省資源の行動を起すこと、そしてそのために環境庁が呼びかけている「エコライフ・100万人の誓い」に参加して貰うと同時に周辺の人にも働きかけて貰うようお願いをし、ロータリーミーティングの報告の締めくくりとします。なお、名古屋市環境保全局の国際会議担当の熊澤主幹より11月26日～30日まで開催される気候変動名古屋国際会議についてのPRがありました。



犬飼ガバナー



会場となった「飛鳥」



佐々木慎一先生の講演「ロータリーの心を、自然と共に」

「地域社会は、そして日本の社会は、何をもとめているか」

地区社会奉仕委員会 委員長 花井 文雄

日時：平成9年10月20日(月) 15:00～19:30

会場：KKR 名古屋三の丸

1997.10.20.名古屋市内の三の丸会館にて、東知多RCのホストを得て、地区の各クラブ社会奉仕委員長会議を開催した。

犬飼栄輝ガバナー・宮地信尚社会奉仕委員会カウンセラーを始めとして地区幹事・分区代理などの特別出席者、地区社会奉仕・RCC両委員会の委員、各クラブの社会奉仕委員長。RCC委員長、それに特志の出席者など合計108名のロータリアンが出席した。

今回の会議では、「地域社会は、そして日本の社会は、何をもとめているか」をテーマとして、小グループに分かれて(1グループ6名×16グループ)討論し、終了後各グループが報告を行った。

討論に先立ち、犬飼ガバナーより地区の現況及びガバナーの所信について丁寧なお話があり、参加者一同深い感銘を受けた。

また、花井社会奉仕委員長より、RIが各クラブの活動にどんなことを期待しているかについて感じていることの説明を行った。

- ・汗を流してほしい。
- ・地域社会の求めるものに根差した活動をしてほしい。
- ・RIの提案する推奨プログラム。
- ・ロータリー・クラブやロータリアンだけで事業を行うのではなく、周囲の人々にも働きかけ、その人達と一緒に事業活動をしてほしい。

(この“周囲を巻込もう”のやり方の具体的展開が、ローターアクトであり、ロータリー地域共同体(RCC)である。)

今回の討論では、地域社会と日本の社会のニーズを探り認識することを目的としたが、討論の結果、各グループより次の様な提言があった。

- ・継続事業は一面マンネリと言えるが、その反面必要性が高いので継続している面もある。“汗を流す”ことは日本のロータリーには馴染まない。知恵を出すことの方が相応しい。
- ・一年の任期の中で事業計画を考えると、金中心になり易い。
- ・地域社会におけるロータリーは、行政の隙間をうめる様な活動～提言が必要である。例えば、“どうしてゴミがでるのか”から考えるべきである。
- ・地域社会におけるロータリーは、住民と行政のパイプ役になるべきである。(別のグループから)行政の壁は厚い。
- ・地域社会の連帯感が欠如して来ている。
- ・「地域社会と云うが、その捕らえ方は難しい。“地域社会が何を求めているか”を知るためには、地域との交流が必要であり、それはまた、RCに対する偏見を取除くことにもなる。」
- ・地域の問題を突詰めて行くと、学校教育の問題に突当たる。
- ・日本の歴史の正しい認識、特に学校での歴史教育は酷いので、文部省の中教審へロータリーとして提言すべきである。
- ・青少年に対しての物の援助より、精神的・ソフト的な援助が必要である。
- ・Interigent serviceのために、自分達の専門的職業能力を使うべきである。



「ロータリー研究会」来年は名古屋で開催

名古屋ロータリークラブ 幹事 森川 直宥

ロータリー研究会という、ガバナー経験者およびガバナーノミニーのための勉強会が毎年開催されていることをご存知でしょうか。今年は札幌に於て10月7、8、9の3日間、ご夫人も含め750名が参加して行われました。来年は12月4、5、6の3日間名古屋での開催が決まっており、名古屋クラブがホストを務めることになっております。過日、その為の下準備を兼ねて名古屋クラブから4名が見学に行っていました。残念ながら4人共ロータリー研究会の存在を全く知らなかったことをはじめに告白いたします。

ロータリー研究会は世界の各地域でも毎年開かれており、日本は最多参加者数の米国に次いで2番目に多いということもあり、今回もグレンW. キンロスRI会長ご夫妻をお迎えして、盛大な研究会となりました。

研究会は7日夜のRI会長歓迎晩餐会に始まり、8日午前9時の開会式から9日午後3時の閉会式に至るまでの間にテーマの異なる7つのセッションがびっしりと組まれており、RI理事によって選ばれたリーダーとパネリストによって進行いたしました。セッションの中味は社会奉仕、職業奉仕の考え方といった、ロータリーの基本にかかわるテーマから、21世紀に向けてのロータリーの進路に至るまで幅広く話し合われ、場内は張りつめた緊張が支配していました。2日間にわたるセッションが終了したあと、参加者が自由に発言できるオープンフォーラムの時間が与えられており、ここではロータリーの本音と建前がぶつかり合い、同席されているキンロス会長もしばし答えに窮するかなのような場面もあり、見学している私にとっては、ロータリーはかくも真剣で真面目なところだったのかと、改めて目のさめる思いでした。ただ出席者の間からは、リーダーやパネリストをはじめ、発言者の多くはロータリーに対して特別に思い入れの深い方々であり、例年同じ方による同

じような内容が話されるという声もありました。

それにしても、ロータリー研究会は実に中味の濃い格調の高い勉強会でした。多くのロータリアンに殆ど知られていないことがきわめて残念に思われるほどです。

見学していて今一つ実感致したのは、この研究会に毎年これだけ多数のバストガバナーが参加されるのは、この会を通じて、特に同期ガバナーが夫婦揃って会えることを、何よりも楽しみにしておられることです。久しぶりの再会に身体全体で喜びを表わし、食事を共にし、同期の夕食会に心おどらせ、中には日程をもう一日延長しての小旅行に喜々として出発される姿は、こちらも思わずほほがゆるむほどの光景でありました。

多くの成果を得ての見学でしたが、ご多忙のなか数日お付き合いをいただき、大変親切にいろいろと教えていただいた札幌と札幌南クラブの皆さんに、心から御礼申し上げます。お別れする時、顔なじみになった方からふっと言葉がもれました。「地区大会の方がずっと楽しかった」と。



●瀬戸ロータリークラブ



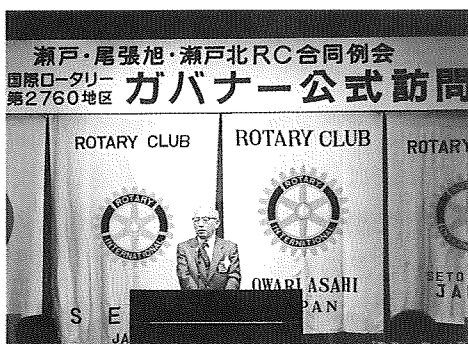
●平成9年9月17日
●グレイセル

●会長／亀井 勝
●幹事／田中 鉦雪
●会員数／83名

1997年9月17日(水)瀬戸RC、尾張旭RC、瀬戸北Rの3クラブ合同例会にて、ガバナー公式訪問が開催されました。

当日の卓話にて犬飼栄輝ガバナーから、一つ目には会員増強について今一つご尽力を戴きたいとの話、二つ目にはRCが社会に貢献しているという活動のPRの広報活動の重要性について、三つ目には職業奉仕について、個人として自分の職務に忠実に努力すると共にロータリアンとしてクラブの中で自分の専門職を生かし、職業奉仕、社会奉仕に貢献することが大切である、以上3点を強調されたスピーチをいただきました。

●尾張旭ロータリークラブ

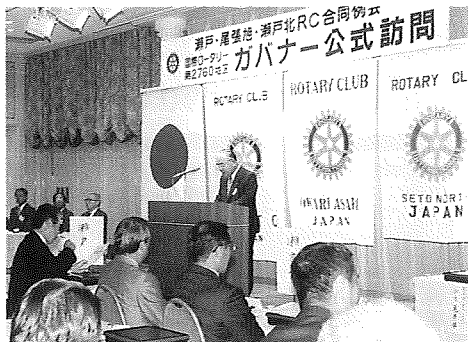


●平成9年9月17日
●グレイセル

●会長／大竹 薫
●幹事／小田 喜七郎
●会員数／69名

ガバナーの新しいリーダーシッププランにより瀬戸、尾張旭、瀬戸北の3クラブ合同例会が公式訪問となりました。これは初めての企画であり、より効果的な活動であることを、あらためて確認しました。定刻、揃いのグリーンのブレザーでさっそうと入場されたことが、第一印象として、強く残りました。厳粛なルールでの例会プログラムが無事終了したことを喜ぶものです。又、会場のグレイセル(伊藤 乞会員の経営)はオープンして間もなく、近代感覚を多く取り入れた施設があり、本日のガバナー公式訪問、3クラブの合同例会に最適の場でありました。加えてガバナーの卓話はガバナー方針を更に突っ込んでのお話であり、あらためて感銘を受けました。

●瀬戸北ロータリークラブ



●平成9年9月17日
●グレイセル

●会長／野田 英男
●幹事／山田 弘
●会員数／69名

犬飼ガバナーをお迎えしての瀬戸RC、尾張旭RC、瀬戸北RCの合同例会は、緊張の中にもなごやかな雰囲気の中で行われました。例会に先立つ会長幹事協議会は短時間ではありましたが、ガバナーは事前にクラブの特徴、活動などの確に把握されたうえで、要点をついた大変有意義なご指導をいただきました。ガバナースピーチにおける会員増強と職業奉仕のお話や、楽しいロータリーのお話には感銘を受けました。これらはロータリーの原点であると思います。またスピーチを通じてガバナーの素晴らしいお人柄に直接触れることもできました。今回いただいたご指導のもと事業計画の推進に全力を注ぎたいと思っております。

●名古屋北ロータリークラブ



●平成9年9月19日
●名古屋東急ホテル

●会長／西尾 博雄
●幹事／杉浦 日出夫
●会員数／112名

新方式によるガバナー公式訪問は9月19日、守山クラブとの合同例会で行われました。当初は多少の戸惑いもありましたが、両クラブ協力の下、順調に運営することができました。

公式訪問に先立ち分区分代理訪問を受けましたがその内容は公式訪問を十分に補うものであり、新方式の成功が予測されます。

公式訪問ではガバナーから、これからのロータリーは如何にあるべきかについて、多方面に亘って懇切丁寧なご指導をいただきました。クラブ運営の糧にしたいと存じております。

●名古屋守山ロータリークラブ



●平成9年9月19日
●名古屋東急ホテル

●会長／杉浦 真爾
●幹事／三浦 英二
●会員数／86名

ガバナー公式訪問日における会長・幹事協議会の席上、ガバナーからご教示頂きましたクラブの会員増強についてですが、当該委員会は勿論、クラブ全員で増強に努めるべく、折にふれ全会員に呼びかけてまいる所存です。また、厳しいご指導、ご助言があるやと思いましたが、むしろ私共のクラブの運営にお褒めの言葉を頂きました。

この点は、ガバナーが当クラブの自主性を尊重してのご配慮かと推察し、心から感謝しております。

●東海ロータリークラブ



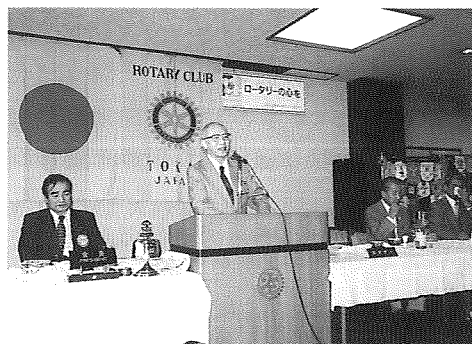
●平成9年9月24日
●新日鐵公園クラブ

●会長／早川 勉
●幹事／前田 尚孝
●会員数／61名

新リーダーシッププランにもとづいて、合同例会によるガバナー公式訪問を賜り誠に有難うございました。ガバナー犬飼栄輝君を心より歓迎致します。従来のガバナー訪問といえ、神経のすりへる思いをしてクラブとしての最大の行事であると心得ておりましたが、分区代理訪問と二回に分けられ役割分担されたことにより少し気分的に和らいだ感じで迎え入れる事が出来ました。

ガバナー方針に示されました通り、大変判りやすく、ロータリーを理解する事が出来、このようなガバナーのもとに会長を務められる事を光栄に思っております。今後とも御指導下さいますよう御願い致します。

●東知多ロータリークラブ



●平成9年9月24日
●新日鐵公園クラブ

●会長／長坂 和夫
●幹事／新美 允
●会員数／69名

東海RCとの合同例会で、ガバナーをお迎えして、ご指導を頂くなかで例会が開催できましたことを心から感謝もうしあげます。当クラブは創立以来29期目であります。今期はクラブ拡大に向けて一層の増強をしなければなりません。目標値は純増6%に設定を致しました。現在までに2名と、11月にはもう1名増員の予定です。3名とも40才代で、クラブも少し若返ったじゃないかと思っております。新世代会議の開催・阿久比インターアクトクラブの更なる発展等々やる事が一杯です、一生懸命頑張ります。

●豊田ロータリークラブ



●平成9年9月25日
●ホテル豊田キャッスル

●会長／水野 邦夫
●幹事／杉本 隼男
●会員数／94名

去る9月25日(木)犬飼ガバナー、片山地区幹事、有馬分区代理の三氏をお迎えして、豊田ロータリークラブ、豊田東ロータリークラブとの、公式訪問合同例会を開催致しました。

緊張の中、会長幹事会に於て今年度の方針、取組各種行事等につき、的確なるご指導、ご助言を賜り、かつ120%のお褒めを頂きました。

合同例会は時間に制限がある中、スムーズに進行し、他クラブの会員と交流が出来、有意義な例会となりました。

●豊田東ロータリークラブ



●平成9年9月25日
●ホテル豊田キャッスル

●会長／林 恒夫
●幹事／柴田 明司
●会員数／98名

人時空の^{さんかん}三間の短縮化が要求される現代社会にあって、ロータリーもその埒外にあることは許されない。その観点からみると、新リーダーシッププランによる今回のガバナーの公式訪問は、時宜に適ったものと思います。ロータリーにも、チェックすれば制度疲労があるかも知れません。改善すべきところは、改善する勇気が必要ではないでしょうか？ 地区分区代理の権能を早急にRIで明確化しロータリーの活性化につなげていただきたい。

●名古屋港ロータリークラブ



●平成9年9月26日
●名鉄グランドホテル

●会長／関口 宗男
●幹事／安井 忠
●会員数／131名

9月26日名鉄グランドホテルに於いて西南RCとの2クラブ合同例会で犬飼ガバナーの公式訪問を戴きました。

会長幹事協議会は終始楽しい雰囲気で行われ、会員増強、姉妹提携等についてご指導を賜り愛知万博についてのお話も伺いました。

例会でのガバナーのお話の後半は星野富弘さんの数々の詩をご紹介され、会員一同深い感銘を受け、格調の高い意義ある例会となりました。

●名古屋西南ロータリークラブ



●平成9年9月26日
●名鉄グランドホテル

●会長／川合 勝義
●幹事／矢野 雄三
●会員数／55名

犬飼ガバナー、福島地区副幹事、堀田名古屋第一分区代理をお迎えし、親クラブの名古屋港RCとの合同「ガバナー公式訪問」例会が開催されました。会長・幹事協議会に於いては、犬飼ガバナーのお人柄と職業奉仕で得られたお話で、和やかな雰囲気を醸し出して頂き、お陰様で大変有意義な一時と適切なご指導を受ける事が出来ました。

過日、堀田分区代理の公式訪問時にガバナーの新指導計画等を詳細にご指導頂きましたので、一層「ロータリーの心」の詩に感動致しました。

●豊橋南ロータリークラブ



●平成9年9月29日
●豊橋グランドホテル

●会長／白井 邦明
●幹事／磯村 博宣
●会員数／74名

去る9月29日、豊橋グランドホテルにて犬飼栄輝ガバナーをお迎えして、私ども豊橋南RCのホストにより、豊橋ゴールデン、豊橋東RCとの3クラブ合同の公式訪問が開催されました。夜間例会、さらに3クラブ合同ということで面識の無い方も大勢見える為、ホストとして会場の雰囲気づくりを考えました。犬飼ガバナーのスピーチを拝聴した後、懇親会の時間を設け、バイオリン等の生演奏や全員参加のクイズを取入れ、会場が盛上ると共に犬飼ガバナーを囲んで友情の輪が広がりました。

●豊橋ゴールデンロータリークラブ



●平成9年9月29日
●豊橋グランドホテル

●会長／山本 六朗
●幹事／藤倉 義明
●会員数／83名

今年度は新形式による公式訪問で犬飼ガバナー・鈴木分区代理・片山地区幹事からご指導いただきました。また、活動の実情をご聴取いただき、我々の可能性と尊厳が青少年活動を中心に、若い人々に認められる努力が大切と考えて居ます。特長と独自性を発揮しクラブの、まとまりと意識の高揚をめざします。

次に公式訪問感想は、3クラブ合同の関係上懇談の時間を今少しほしく思いました。合同方式は合理的で新鮮という感想をもちました。ガバナースピーチのうち、詩の内容に感激を覚え、心の美しさが益々必要な時代のなか、認識と精神のあり方を高めて参ります。

最後に、来年4月4日ライラホストクラブをお受けしています。くれぐれもご支援ご鞭撻の程お願い申し上げます。

●豊橋東ロータリークラブ



●平成9年9月29日
●豊橋グランドホテル

●会長／西 義雄
●幹事／水島 正一
●会員数／38名

9月29日夜間例会にて、親クラブであります豊橋南RC並びに豊橋ゴールデンRCと3クラブ合同の犬飼ガバナー公式訪問が無事終了し、満足感と安堵感を味わっております。犬飼ガバナーはスピーチの中で①全員参加の会員増強②RCの社会活動を広くPRすることが大切である③各自の職業をきちんと行うことが職業奉仕の必要最小限の条件である等、厳粛な中にも和やかに意義深いお話をいただきました。懇親会では、バイオリンの生演奏やクイズで楽しく親睦の輪を広げました。犬飼ガバナーに心から感謝申し上げます。

●名古屋ロータリークラブ



●平成9年9月30日
●名古屋観光ホテル

●会長／須田 寛
●幹事／森川 直宥
●会員数／230名

ガバナーには終始なごやかな表情で「ロータリーの心」についていろいろ具体的な話題を交えながらお話しくさしました。とくに職業人として努力することの重要性を説かれた点、身障者の星野富弘さんの文章を朗読してお聞かせいただいた事などが強く印象に残った次第です。なおガバナーから当クラブの運営についてご賞詞があったことを各位に是非お伝えしておきたいと思ひます。ご期待に応えて明るくさわやかなクラブめざして頑張る所存です。

●小牧ロータリークラブ

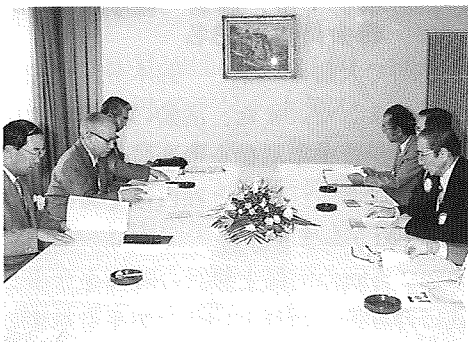


●平成9年10月1日
●名鉄小牧ホテル

●会長／服部 智教
●幹事／長谷川 憲治
●会員数／72名

10月1日、犬飼栄輝ガバナーを始め、片山地区幹事、早川分区代理、須田分区幹事を名鉄小牧ホテルの例会場にお迎えしました。当日は春日井RCとの合同例会で、約140名の会員が、犬飼ガバナーの薫陶を受ける機会を得ました。ガバナーは思ひの外、小柄な方でしたが、声量豊かで、また大変気さくなお人柄で、例会前の協議会の席で一声掛けていただいた瞬間、緊張感が解けたのが印象的でした。当日は4名の新入会員入会式等、スケジュールが過密で、ガバナーの卓話の時間が少なくなったのが申し訳なく、また残念でした。

●春日井ロータリークラブ



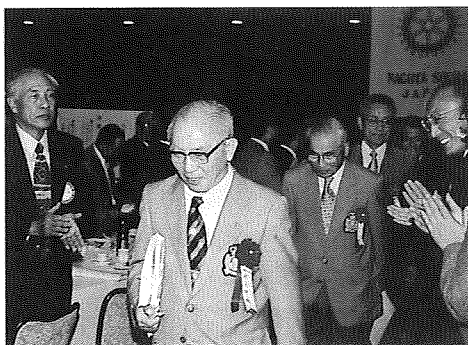
●平成9年10月1日
●名鉄小牧ホテル

●会長／奥村 昭幸
●幹事／大橋 完一
●会員数／81名

当クラブはシニアアクティブ会員が多いので会員増強に力を入れていること、月1回会員が卓話をする事、第4例会は副会長が会長挨拶をすることで例会に特色を出していること等を報告しました。ガバナーより好評を頂きましたが、シニアアクティブは50%以下が望ましいと思います。

大変和やかな会議で、今後もガバナーや分区代理の期待に応えるべく努めていきたいと思っています。ホストの小牧クラブに大変お世話になり感謝しています。

●名古屋東ロータリークラブ



●平成9年10月13日
●ホテルナゴヤキャッスル

●会長／山田 和夫
●幹事／兵藤 正時
●会員数／114名

犬飼ガバナーをお迎えし、10月13日(月)に昭和RCと合同夜間例会を開催いたしました。RI会長のテーマソングの流れる中、両クラブ総勢150名余りのメンバーが一同起立拍手の中を、ガバナー、分区代理、地区副幹事が入場され、例会がスタートしました。点鐘、テーマソング、会食、各委員会毎の報告をそれぞれのクラブが分担し、両クラブ会長挨拶とスムーズに進行いたしました。ガバナーの講話時間に、ハンディキャップをお持ちの星野さんの「鈴の鳴る道」等、人として又、ロータリアンとしての進むべく道を有意義に話され、感動の内に終了しました。

●名古屋昭和ロータリークラブ



●平成9年10月13日
●ホテルナゴヤキャッスル

●会長／成田 収
●幹事／河田 洋司
●会員数／74名

今年度のガバナー公式訪問は、ニューリーダーシッププランに基づいて、私達の親クラブである東RCとの合同例会という形で行われました。犬飼ガバナーは新世代の為に明治村で行われた青少年の集いについてふれられ、青少年への日本の教育問題、特に歴史教育、歴史観に見解を述べられました。また、星野富弘氏の詩を紹介し、その詩の中にロータリーの心があることを強調されました。久しぶりに東RCの皆様にお会いでき、夜間例会ということもあり、和やかで楽しい例会となりました。

●岡崎ロータリークラブ



●平成9年10月15日
●名鉄岡崎ホテル

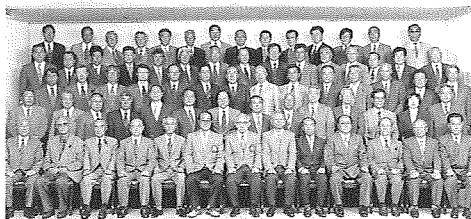
●会長／伊藤 公正
●幹事／近藤 康治
●会員数／124名

今年度は、犬飼ガバナーの御英断により、他地区に先がけ「新リーダーシッププラン」を打ち出され、公式訪問の大改革をされました。

10月15日(水)11時15分例会に先立ち、ガバナーを囲んでの懇談会が有り、12時30分より岡崎東RCとの、初めての合同例会が開催されました。

我がクラブも、創立47年目を迎え、クラブ運営面において変えていかなくてはならない面が出始めていた時だけに、大変共感をおぼえました。

●岡崎東ロータリークラブ



●平成9年10月15日
●名鉄岡崎ホテル

●会 長／足立 汎和
●幹 事／原田 耕平
●会員数／98名

10月15日、犬飼ガバナーをお迎えして、岡崎東、岡崎クラブ合同例会を開催いたしました。ロータリーソングをクラブ会員のアコーディオン伴奏にて斉唱し、手作りで和やかな雰囲気の内、意義ある例会が進行しました。ガバナーより会員増強を積極的に展開し、環境保全問題の、河合中学校水質保全、形埜小学校水質検査への助成に対し多大なご評価を頂き感激致しております。会長・幹事協議会においてご指導を賜ったことを基に、さらに諸計画を通じて「ロータリーの心」を広め、一層奉仕活動を実行、完遂する所存です。

●蒲郡ロータリークラブ



●平成9年10月17日
●蒲郡プリンスホテル

●会 長／竹本 恭一
●幹 事／壁谷 隆道

ガバナーはお忙しいなか各クラブをくまなく訪問され、その目標とされる方針を語っておられるその御努力に敬意を表します。

その第一として新会員を増やすことがありましたが、異なった職業人との接触の機会が増えることとなり、絶えず自己の向上をはかることにつながると思います。又今日、情報化の時代は常に自分達の存在価値を世界に知らせることも大事であると語られました。日本の戦後の歴史教育の間違いを正し、日本の若い人達を教育し新しい国を造っていく必要があるとも語られたことは誠に真であると思いました。犬飼氏は実業人として活躍されており、その姿勢に共感するところも多く、益々の御活躍を祈念するものであります。

●犬山ロータリークラブ

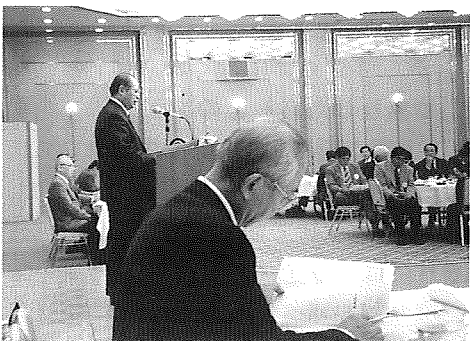


●平成9年10月21日
●名鉄犬山ホテル

●会 長／丹羽 俊夫
●幹 事／加藤 健司
●会員数／85名

新リーダーシッププランで、江南、岩倉、犬山、3クラブの合同例会で近隣クラブの方々と旧交を暖められた方々も多く、和やかなガバナー公式訪問と成りました。合同例会には犬飼ガバナー、片山地区幹事、早川分区代理、須田分区代理幹事の出席を戴きまして型通りに始まりました。特にガバナーよりは星野富弘さんの詩と絵についての御紹介があり今後の私達ロータリアンが心すべき示唆に富んだ卓話で全員が感銘をうけて今後の行動の指針にいたしたいと思います。

●江南ロータリークラブ



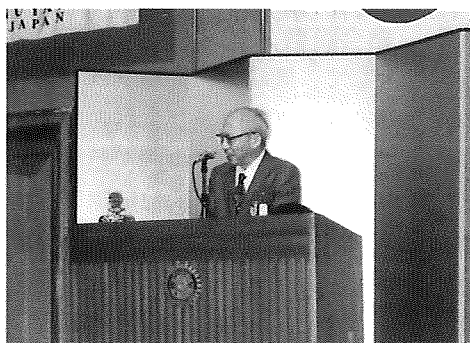
●平成9年10月21日
●名鉄犬山ホテル

●会 長／伊藤 鶴吉
●幹 事／森 泰彦
●会員数／78名

三クラブ合同例会（犬山・江南・岩倉）は、初めてのことで、三クラブのSAAをはじめ会長・幹事の連携を密にとり、「元気印」の犬飼ガバナーを迎えての和やかな公式訪問に感謝しています。三クラブの会員には知人・友人が多く、語らいの中で友情と奉仕の輪が更に広がった良い機会でありました。星野富弘詩集を引用してのガバナーのスピーチは、心打つ思い出と感動のひとつときでした。元気いっぱい片山地区幹事、穏やかな早川分区代理、やさしさの須田分区代理幹事の皆様ご指導ありがとうございました。

公式訪問報告

●岩倉ロータリークラブ



●平成9年10月21日
●名鉄犬山ホテル

●会長／中村 賢三
●幹事／加藤 鈞一
●会員数／41名

合同例会による初めてのガバナー公式訪問が犬山で開かれて、3クラブが一緒になり、いつも会えない会員にお目にかかることができました。又、我々岩倉RCの会員の少なさも実感しました。会場の犬山ホテルは、とても素晴らしいところで、犬飼ガバナーのお話も、気さくで親しみある雰囲気であり、楽しく拝聴することが出来ました。犬飼ガバナーには一度当クラブにもお立ち寄りいただきたく思っています。

公式訪問報告 & R.I.訪問報告

●あまロータリークラブ



R.I.会長
キンロス氏と

●平成9年8月29日
●名鉄グランドホテル

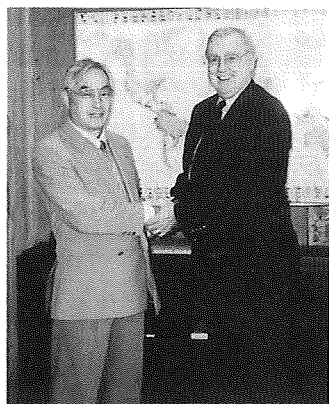
●会長／熊沢 登
●幹事／渡辺 均
●会員数／102名

犬飼ガバナーによる津島RC・あまRC合同公式訪問が8月29日行われました。当日はクラブとしても初めての合同の夜間公式訪問という事で、津島RC梶浦幹事、あまRC渡辺(均)幹事を始めクラブ奉仕委員長その他関係委員長による打合せ会を何度も開いて準備を進めてまいりました。初めての試みではありましたが、関係各位の大変なご努力の結果スムーズな運営が出来たと感謝致しております。

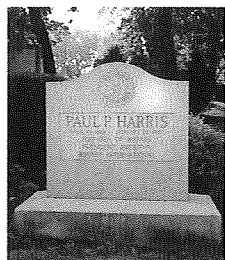
犬飼ガバナー、加藤分区代理並びに片山地区幹事を迎えて、各クラブの会長・幹事に始まり記念写真、軽いストレッチ体操をへて合同例会点鐘となりました。R.I.テーマソングを英語で歌い、犬飼ガバナーからお褒めの言葉を戴きました。

神戸P.D.G.の歓迎の言葉に続いて犬飼ガバナーのスピーチを戴きました。4項目の要請に続いて、「ロータリー活動の半分は奉仕活動です。奉仕とは思ひやりです。」等々のお話でした。続いて別室に移り大竹あまRC初代会長のいつもながらの華麗なマジックとユーモアある乾杯の発声で、一瞬にして会場が和やかな雰囲気に変わり、懇親会となりました。最後に恒例の「手に手つないで」を一同輪になり合唱、盛況裡に終了致しました。皆様大変にご苦勞様でした。

尚、私事で恐縮ですが、先日シカゴとインディアナポリスに行って参りました。神戸P.D.G.から「シカゴに行くならR.I.と創始者ポール・ハリス氏のお墓にお参りしたら」とのアドバイスを戴き行ってまいりました。当日、大変幸運にもR.I.現会長キンロス氏と次期会長レーシィ氏が、それぞれの執務室に見えたので、ご挨拶をし、御一緒に記念写真を撮らせて戴く事が出来ました。色々質問をされ、来年の6月にはインディアナポリスで会いましょうと約束をしバナーと記念ラベルボタンを戴き帰途につきました。一人のロータリアンとして感激の一日でした。



R.I.会長エレクト
レーシィ氏と



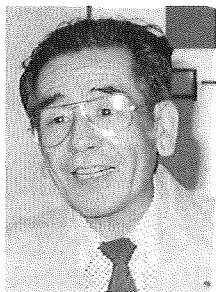
ポール・ハリス氏の墓



ポール・ハリス氏執務室

ロータリーの真髄にふれる

- あまRC ●津島RC
 - 一宮RC ●尾西RC
 - 一宮中央RC ●一宮北RC
 - 尾張中央RC
 - 西春日井RC ●稲沢RC
- 西尾張分区代理
加藤 千博



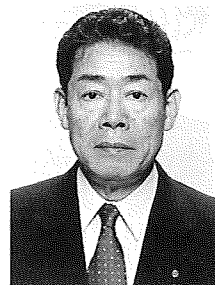
西尾張分区は名古屋市の西南部から西北部の地域で、西端は木曽川に面した全く山のないなだらかな土地柄であります。

10月末現在で九クラブのうち、七クラブの分区代理訪問を無事終えることが出来ました。各クラブの皆様方の心温まる歓迎に感謝致します。例会前の会長・幹事懇談会には、会長エレクト、幹事予定者も同席していただくようお願い致しました。顔見知りの方々ばかりですが、やはりお互に緊張致して居りますので、早めに訪問し、ロビー等で雑談をし、会長幹事会に30分を費やしました。例会のスピーチでは、クラブ奉仕委員会のうち、会員増強に関する四委員会（ロータリー情報、職業分類、会員選考、会員増強）を会長エレクトか副会長が直接統轄するように組織変更になったことと「地区リーダーシップ・プラン」の採用に伴い、その「概要」と「採用の経過」説明に終始し、ご理解いただけるよう努力を致しました。次年度の内藤明人ガバナーノミニーも同様に採用、継続されることが内定している事もお伝えしました。その後のクラブ協議会では、各委員会の行事と予算の関連について、具体的な説明をしていただき、1時間半の予定をオーバー致しました。各クラブ、夫々ユニークな事業に取り組まれている様子がありありと見え、感動の連続で、「ロータリーの真髄にふれる事が出来たような思い」で一杯です。私にとって大変いい勉強をさせて戴きました。老いる事なく、傍観者であってはならない事も痛感致しました。各クラブ及び皆様方の更なるご活躍、ご発展をお祈り申し上げます。

緊張の行脚

「ワンクラブ・ワンカラー」
を尋ねて

西三河第二分区代理
杉浦 重行



西三河第二分区の分区代理の訪問が、9月2日の西尾RC訪問を皮切りとして、愈々、緊張の行脚が始まりました。当日は、伴地区副幹事と藤井分区代理幹事ともども、盛大に歓迎して戴き、和やかな内に、例会と協議会を無事に済ます事が出来ました。創立39年の歴史と伝統に基いて、「ワンクラブ・ワンカラー」を特産の抹茶に因んでグリーン色として、「源氏ホタルの飼育」の助成に象徴されるように、環境問題に取り組む奉仕活動に強い印象を受けました。

9月4日、一色RC訪問には、宮崎地区副幹事に出席して戴き、会員の皆様の温かいお迎えを受けて、まず第一に会員の皆さんが、竹馬の友、幼馴染みの仲間意識で和気あいあいの楽しい例会の雰囲気は、さすが「人生劇場」の義理と人情が溢れる文芸ゆかりの土地柄と感じいました。

これこそまさに「ワンクラブ・ワンカラー」としての存在であると思います。

9月5日の西尾KIRARA RCには佐久間副幹事と訪問、これもまた、心の暖まる出迎えを受けました。クラブ会員の平均年齢が、51.4才という元気印が、何よりの魅力と感じ、奉仕活動もダイナミックで、クラブ名の「KIRARA」に因んで「キララの森」造りの植樹運動を展開して、市民の憩いの場を提供するプロジェクトの推進は、まさに「ワンクラブ・ワンカラー」にふさわしい、有意義な活動と感心を致しました。

以上、3RCの訪問を終えましたが、改めて会長、幹事、会員の皆様から多大なご声援を戴きましたことに深く感謝を申し上げます。

1997～'98年度 米山奨学会委員長会議開催

と き	平成9年9月22日(月)	午後 3時30分～
ところ	名鉄グランドホテル 11階	
出席者	(財)ロータリー米山記念奨学会 理事 田中 徹	
	RI第2760地区 地区幹事 片山 主水	
	次期副幹事 藤本 博之	
	RI第2760地区区分代理 7名	
	地区米山記念奨学会委員会 委員長 小田 公平	
	副委員長 天野 久	
	委員 4名	
	地区米山学友会(小)委員会 委員長 各務 芳樹	
	委員 2名	
特別出席者		
	米山学友会 幹事長 辛 純基	
	現米山奨学生 姜 楠(豊橋RC)	
	地区内クラブ米山委員長 76名	
	合計 97名	

9月22日(月)名鉄グランドホテル11階に於て、午後3時30分より、(財)ロータリー米山記念奨学会理事田中徹氏の出席のもとに、地区米山奨学会委員長会議が開催された。本年は、犬飼ガバナーの新リーダーシッププランにもとづき、はじめて地区区分代理7名の出席を加え、総出席数は97名であった。第一部は、田中理事より理事会報告を中心に平成8年度の寄付実績ご協力に対する感謝と本年度の方針について詳細な説明があり、今後とも当奨学会に対し深いご理解とご協力をとのお願いがあった。続いて小田委員長より、地区の昨年度の実績について資料にもとづき説明、本年度の地区目標を会員1人当り普通寄付額4千円、特別寄付額を合せて、会員1人当り1万6千円の達成のご協力をお願いした。最後に本年6月に発足した地区米山学友会について加藤凱也委員より、本年度の活動予定の説明と学友会に対するご理解とご協力をお願いした。第二部は本年6月に発足した学友会の幹事長の辛純基氏より現在の研究のこと、留学生時代の苦勞、特に言葉、習慣の違いについて、ユーモアを交えた貴重な話を聞くことが出来た。又現留学生の姜楠(豊橋RC)さんからは、現在の学生生活、米山奨学生にな

地区米山記念奨学会委員会 委員長 小田 公平

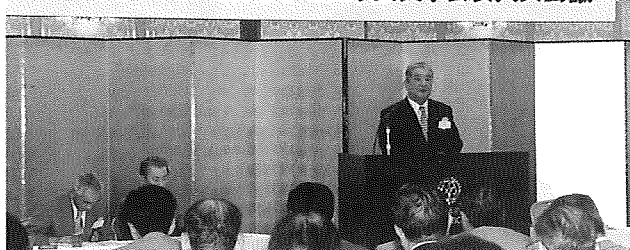
った喜びについて大変参考になるスピーチを聞くことが出来た。第三部の懇親会は分区代理、委員長一緒になって楽しい中にも有意義な一刻を過ごすことが出来た。

1997～'98年度 米山奨学会カウンセラー会議及び 米山奨学生との懇談会開催

と き	平成9年9月28日(日)	午後 2時30分～
ところ	名古屋国際センター 25階 東天紅	
出席者	R.I.第2760地区ガバナー 犬飼 栄輝	
	〃 幹事 片山 主水	
	(財)ロータリー米山記念奨学会 理事 田中 徹	
	地区米山奨学会委員会 委員長 小田 公平	
	副委員長 天野 久	
	委員 3名	
	地区米山学友会(小)委員会委員長 各務 芳樹	
	クラブカウンセラー 36名	
	米山奨学生 37名	
	合計 82名	

9月28日(日)午後3時より、名古屋国際センター25階東天紅に於て、地区ガバナー犬飼栄輝氏、(財)ロータリー米山記念奨学会理事田中徹氏の出席のもとに地区クラブカウンセラー36名の出席を得て、カウンセラー会議が開催された。はじめに田中理事よりカウンセラー制度はロータリー独得の大変すぐれた制度であり、奨学生の心を支える重要な役割を担っているので一層のご協力をお願いしたい旨の説明があり、各カウンセラーから活発な意見が出され、充実した会議となった。引き続き37名の奨学生を交えた合同会議が持たれ、犬飼ガバナーより奨学生に対し、9月15日に開催された“新世代のためのロータリー園遊会”への多数の参加のお礼と、激励の言葉があり、小田委員長より11月9日に開催される地区大会にはぜひ積極的に参加するよう呼びかけ、今後のスケジュールを説明し会議を終了した。その後の懇親会は犬飼ガバナーの乾杯の発声で始まり、和やかな雰囲気の中、時間のたつのも忘れ、午後6時30分終了、散会した。

国際ロータリー第2760地区米山奨学会委員長会議



1997～'98年度 第1回地区国際奉仕委員長会議

地区国際奉仕委員会 委員長 林 光雄

と き／平成9年10月3日(金)午後3時～
ところ／ホテルキャッスルプラザ

「今は国際化時代でなく国際時代である」

本年度国際ロータリー第2760地区の国際奉仕委員長会議が、平成9年10月3日(金)午後3時より、ホテルキャッスルプラザで開催されました。

会議には、犬飼ガバナーはじめ特別出席者(分区代理、地区役員、委員)と地区内各クラブの国際奉仕委員長のご参加により、総数104名の出席のもと、時間オーバーが懸念されるほどに熱心に討議されました。

ガバナーには、その日、北海道・北見地区の地区大会にご出席のため中途退席されるというお忙しい中を出席いただき、「現今は“国際化時代”ではなく“国際時代”である。まさしく国境のない『世界は一つ』という時代が来ている。そうしたなか、ロータリーとしてユネスコ世界寺小屋運動に協力することになった。今日は、その意義を知っていただく機会をつくったので、この運動に対して積極的なご協力をお願いしたい」と国際奉仕の意義を強調されました。

会議内容は、まず青少年交換、世界社会奉仕、国際友好の3委員会から本年度の運営方針などについて説明がありました。

(1) 青少年交換(小)委員会 委員長 木本精之助

1968年にスタートして以来、現在まで派遣・受入学生は300名を超え、1997～98年度の派遣・受入学生は各10名、また1998～99年度は16名の派遣候補者を選考し、いま事前研修中。相手国は、従来のアメリカ、カナダ、オーストラリアのほか、ブラジルとの交換が始まり、今年度からフィンランドとの交換も行う。

(2) 世界社会奉仕(小)委員会 委員長 鶴田欣也

- ① フィリピン、タイ両国に対して「愛知奨学金」
- ② フィリピン、タイ両国における各種プロジェクトに対する援助参加
- ③ ユネスコ世界寺小屋運動の書き損じ葉書回収キャンペーン協力
- ④ ブラジルへの図書(古書)寄贈。

(3) 国際友好(小)委員会 委員 伊申 淳

- ① 趣味と職業別親睦活動をする地域内のグループの情報を集め、加入促進をはかる
- ② ロータリーの友情交換のPR活動に努める
- ③ 国際友好に関する地区大会でのシンポジウムを計画。



各クラブの活動報告と質疑応答

ついで、各クラブの本年度の国際奉仕活動に関する報告、今後の運営方針について、東海、刈谷、名古屋名北、西春日井の4クラブから発表され、そのあと熱心な質疑応答が行われました。

ユネスコ寺小屋運動について

さらに、本年度は、ユネスコ世界寺小屋運動への協力として、書き損じ葉書の回収キャンペーンを展開することになりましたので、(社)日本ユネスコ協会連盟理事・名古屋ユネスコ協会理事長の田川清氏を特にお招きし、「ユネスコ世界寺小屋運動について」のご説明を伺いました。

現状は、世界人口60億人のうち8億5,000万人(23%)が非識字者と見られますが、ユネスコ世界寺小屋運動は、その解消のため、1989年から始められ、その支援実績は、1989年～1997年で42カ国、307プロジェクト、合計金額5億9,000万円に及んでおります。

各クラブにおかれましては、この運動にご賛同いただき、書き損じ葉書の回収にご協力お願い致します。

1997～'98年度 地区クラブ奉仕委員長会議

と き／平成9年9月13日(土)午前11時30分～

ところ／名鉄ニューグランドホテル

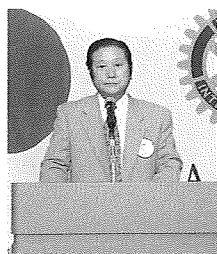
特別出席者

	ガバナー	犬飼 栄輝
	地区幹事	片山 主水
	地区副幹事	福島 啓氏
分区代理	名古屋第2分区代理	山田 静夫
	東尾張分区代理	早川 八郎
	西尾張分区代理	加藤 千博
	西三河第2分区代理	杉浦 重行
地区クラブ奉仕委員会	地区クラブ奉仕委員長	上野 山通
	地区クラブ副委員長	石川 孝司
	地区クラブ副委員長	伴野 富三
	地区クラブ委員	稲垣 和秀
	地区クラブ委員	伴 辰三
地区会員増強委員会	地区会員増強副委員長	石川八郎右衛門
ホストクラブ	あまRC会長	熊沢 登

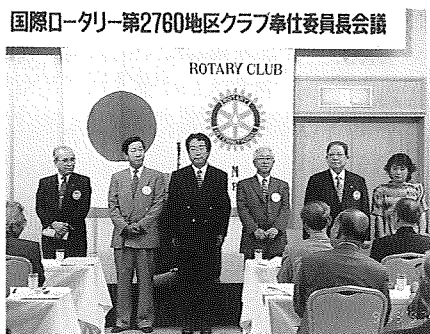
本年度、第1回国際ロータリー第2760地区クラブ奉仕委員長会議は、「地区内、各クラブの情報・交換」をテーマに、9月13日AM11:30～15:00まで開催され、犬飼ガバナー、各分区代理、片山地区幹事はじめ13名の特別出席者と、地区内76クラブのクラブ奉仕委員長全員のご参加を頂きました。



地区クラブ奉仕委員会による諸問題の発表



上野山委員長



新入会式の実演

地区クラブ奉仕委員会 委員長 上野山 通



会議次第

(第1部会議)

1. 開会・歓迎の挨拶 司会 加藤憲治あまRC会員
熊沢登あまRC会長
2. ガバナー挨拶 犬飼栄輝ガバナー
3. 地区幹事挨拶 片山主水地区幹事
4. クラブ奉仕委員長挨拶 上野山通地区クラブ奉仕委員長

昼 食

(食事後、例会前の体操・実演)

(第2部会議)

1. クラブ奉仕全般について
2. 地区クラブ奉仕委員会による諸問題の発表
石川 孝司 地区クラブ奉仕副委員長
稲垣 和秀 地区クラブ奉仕委員
伴 辰三 地区クラブ奉仕委員
3. 各クラブの特徴ある委員会事業の発表
4. 新会員入会式の実演
(あまロータリークラブ会員による)

第2部の会議は「地区内クラブの情報交換」をテーマに、諸問題について地区クラブ奉仕委員会と、各クラブから発表をいただき、各クラブ活動の参考にしていただきました。

今回は特にクラブ内諸事項についてアンケート調査を行い、結果を一覧表にして配布しました。

プログラムの中で、新会員入会式の参考例として標準的な入会式・式次第により、実演を行いました。

入会式にはクラブによって種々の式次第があると思われるのですが、ガバナーより「格調高い入会式によって新会員に感銘を与えるように」と要請がありました。

1997～'98年度 国際ロータリー第2760地区

地区内クラブ奉仕委員長会議の為に アンケート集計表（1997.8.1作成）

①新会員入会式、式次第について ②新会員研修の資料について

分区分	クラブ数	入会式を行っているか		特別な式次第が有るか		新会員の特別な研修資料		
		有	無	有	無	有	無	R関係書
尾 張 第 一	6	6		4	2	3		3
名 古 屋 第 一	12	12		4	8	9		5
名 古 屋 第 二	10	9	1	6	4	1	4	7
東 尾 張	10	10		7	3	7	1	3
西 尾 張	9	9		6	3	7		4
東 三 河	13	13		4	9	11	1	4
西 三 河 第 一	8	8		3	5	5	2	3
西 三 河 第 二	8	8		3	5	6		5
計	76	75	1	37	39	49	8	34

③ビジターフィー （ ）内は通常例会の場合

（金額単位 円）

分区分	1,500～2,000	2,000超～2,500	2,500超～3,000	3,000超～3,500	3,500超～4,000
尾 張 第 一	1 (2,000)	5 (2,200～2,500)			
名 古 屋 第 一					12 (3,700～4,200)
名 古 屋 第 二			1 (3,000)	1 (3,500)	7 (3,600～4,000)
東 尾 張	3 (2,000)	2 (2,500)	1 (3,000)	3 (3,500)	1 (4,000)
西 尾 張		3 (2,500)	5 (3,000)		1 (3,800)
東 三 河	5 (2,000)	2 (2,500)	6 (3,000)		
西 三 河 第 一			8 (2,800～3,000)		
西 三 河 第 二	8 (2,000)				

④年会費について（年会費、食事費のみ）

（金額単位 万円）

分区分	例会食事費含む						食事費別		
	20未満	20～24	25～29	30～34	35～39	40～	10～13	14～17	18～21
尾 張 第 一		1	5						
名古屋第一					3	5	1	1	2
名古屋第二				1		1		4	4
東 尾 張			6	4					
西 尾 張		3	5		1				
東 三 河		6	6	1					
西三河第一		4	4						
西三河第二		7	1						

⑤ ビジターフィーの領収書について ⑥ 卓話者お礼について

(金額単位 千円)

分區別	領収書の発行			卓話者お礼 (下段は会員の時)							
	している	していない	要望のあった時	無し	物品 記念品	3	5	10	20	30	40以上
尾 張 第 一		4	2	3		1	3	2	3		
名古屋第一	3	1	8	5	1		1	1	2	5	2
名古屋第二	3		7	3				1	9		3
東 尾 張		7	3	5		1	3	5	3	1	
西 尾 張	1	2	6	4			1	3	4	1	3
東 三 河	1	7	5	6	1	1	6	7	1	3	
西三河第一			8	5	2			8	4		
西三河第二		5	3	2	3	1	3	5		3	1
計	8	26	42	33	7	3	16	31	33	13	9

⑦ 理事会メンバーについて

*会長、副会長、幹事、会長エレクト、会場監督 (S.A.A.)、会計、職業、国際、社会、クラブ以外

分區別	直前 会長	直前 幹事	副 幹事	副 S.A. A.	青 少 年	親 睦	R 財 団	会 場	R 情 報	増 強	会 員 選 考	分 類	米 山	プ ロ グ ラ ム	会 報	出 席	環 境
尾 張 第 一	4				6	3	2						2				
名古屋第一	6			3	8	10	1	3	6	3	4	1		6	1	1	
名古屋第二	8	4		4	7	9		2	1	1							
東 尾 張	3				7	9	2	2	2								
西 尾 張	2			1	10	4	3	3	3	1	2			4	1	1	1
東 三 河	3		1		9	2	2	1					1	3			
西三河第一	2	1			7	2		1	3			1					
西三河第二	3	2	2		5		1	1									

⑧ 特徴のある委員会

クラブ名	主管委員会	特別委員会名	内 容
安 城	社会奉仕	油ヶ淵浄化運動	
岡 崎		岡崎RC奨学基金	奨学金授与
豊川宝飯		カムバック仁王様	地元文化活動の支援
渥 美		農 村 結 婚 対 策	
一 宮 中 央		環 境 保 全	
あ ま		保 健	会員、家族の健康アドバイス
一 宮		例 会 場 (小)	S.A.A.親睦と協力し、例会運営をスムーズに
犬山・尾張旭		資 料 保 存	毎年度、行事の資料・写真等を保管
瀬 戸		国 際 博	国際博覧会の応援
春日井		ロータリーの森	地域への緑化推進
名古屋守山		諮問(会長経験者)	相談

クラブ名	主管委員会	特別委員会名	内 容
名古屋西		ソングリーダー	例会時の意識高揚のため
名古屋南	社会奉仕	環境保全	市内の環境の向上を図る
名古屋中	クラブ奉仕	車座推進特別	会員間の交流を深める為、イベントの立案、実行
半 田		R C C	半田教育サークルを支援することにより、青少年の健全育成を図る
常 滑	国際奉仕	I.W.C.A.T.(国際焼物ホームステイ)	国際焼物ホームステイの支援(30万、7年)
東 知 多		あいち健康の森	保健、医療、福祉、生きがい等の総合的拠点施設整備の間接的支援

例会場・事務局移転とビジターフィー変更のお知らせ

高浜ロータリークラブ

会長 松井 勝彦

幹事 橋本 真二

この度、都合により下記の通り例会場・事務局の移転及びビジターフィーの変更を平成9年12月より致しますのでお知らせ申し上げます。また、西三河第二分区事務局も同住所に変更になります。

記

例会場 衣浦グランドホテル 〒447-0867 碧南市田尻町1-1-9 TEL 0566-46-3364 FAX 46-3371

事務局 〒447-0867 碧南市田尻町1-1-9 衣浦グランドホテル内 401号室 TEL 0566-46-3364 FAX 46-3371

ビジターフィー 旧 2,000円 ⇒ 新 2,500円



Rotary International

国際ロータリー 会長指名委員会 の報告

1997年9月15日

国際ロータリー加盟クラブ各位：

1999-2000年度国際ロータリー会長指名委員会は、RI細則に従って、その職務を遂行し、ここに、1999-2000年度国際ロータリー会長として

イタリア、ミラノ南西ロータリー・クラブの
カルロ・ラビッツァ氏
を満場一致で指名したことを報告いたします。

Artemas P. Richardson

アーテマス・P・リチャードソン、委員長

会長指名委員会委員

Sudarshan Agarwal, India
Michel Alexandre, France
Albert Auriach, France
Richard E. Burnett, USA
William B. P. Cadwallader, Jr., USA
V. Risto Eerola, Finland
Bernardo Gomez V., Mexico
Gerson Goncalves, Brazil

Douglas W. Imrie-Brown, Wales
菅野多利雄, 日本
Brian H. Knowles, Australia
中島治一郎, 日本
William B. Nystrom, USA
Artemas P. Richardson, USA
宋仁相, 韓国
Howard D. Vann, USA
C. Grant Wilkins, USA

<カルロ・ラビッツァ氏プロフィール> イタリア、ミラノ南西ロータリー・クラブ

1999-2000年度 国際ロータリー会長ノミネー
1985- 86年度 国際ロータリー副会長
1984- 86年度 年度国際ロータリー理事
1995- 97年度 ロータリー財団管理委員会委員

カルロ・ラビッツァ氏は、産業用コンビナートおよびオフィス・ビルのデザインを国際的に取り扱っているカルロ・ラビッツァ建築事務所の経営者です。氏はまた、イタリアおよびスイスの両国において、経営および財務のコンサルタントをつとめておられます。

ラビッツァ氏は、イタリア技術者協会およびスイス技術者・建築業者協会の会員です。公共施設および生産工場の企画に貢献されたことによりドイツ連邦共和国首相より2回、1969年にCross of Merit First Classに、また1973年にはGreat Cross of Meritに叙されました。

1971年以来のロータリアンであるラビッツァ氏は、ミラノ南西ロータリー・クラブの創立会員で、同クラブの元会長です。国際ロータリーでは地区ガバナー、諮問委員会委員、委員会委員および委員長、情報カウンセラー、財団管理委員会委員、理事、副会長を歴任されました。バングラデシュ、フランス、フィリピン、ジンバブエで開かれた4つのRI開発会議では委員長を務められ、現在、RI監査・運営検討委員会、ロータリー旅行業務管理委員会の委員として活躍しておられます。氏は、財団の全世界に及ぶ人動的および教育的プログラムへの貢献によりロータリー財団の功労表彰状、またポリオ・プラス・キャンペーンでの業績により特別表彰状を受領されました。また、他の団体や国連関連団体による様々な国際会合で国際ロータリーの代表をつとめられました。

名古屋地区クラブ会員増強委員長会議

地区会員増強委員会

副委員長 石川 八郎右衛門

と き：10月18日(土)14：00～16：00

ところ：名鉄グランドホテル

臨席者：カウンセラー(P.G)／松本 宏君

地区副幹事／福島啓氏君

名古屋第二分区代理／山田静夫君

10月は名古屋第一・第二の22クラブから担当委員長が出席、熱心な情報交換がなされました。

1. 対象者

- ・高齢化対策として若い会員を
- ・新増強策および活性化策として女性会員を
- ・シニアアクティブ会員から同業の適任者を
- ・外国人を

2. クラブ側の対応

- ・入会手続き期間の短縮への改善策
- ・各委員長に一名宛てのノルマ

- ・各委員長のグループ化による推薦
- ・過去10年間の会長経験者宛てに推薦願
- ・お願い委嘱状

3. 女性会員入会の成功例

- ・複数名の同期入会が安定策／出席率が良好
- ・クラブ奉仕に熱心／活性化にきめん

4. 直面する課題

- ・他の奉仕クラブとのバッティング
- ・RCにおいても同一テリトリー内でバッティングするための青田買い競合化
- ・総論積極・各論消極
- ・一年を通して入／退会が拮抗
- ・不況化での増強不如意
- ・成否は会長のリーダーシップ如何…

クラブ現場の報告は大いに参考となりました。

特別寄付報告書（1997年9月分）

財団法人 ロータリー米山記念奨学会

理事長 末永 直行

第2760地区

クラブ名	クラブ収入金額	個人収入金額	法人収入金額	合計	件数
あ ま	150,000	0	0	150,000	1 件
安 城	0	590,000	0	590,000	14 件
知 立	0	310,000	0	310,000	9 件
碧 南	0	150,000	0	150,000	1 件
小 牧	0	30,000	0	30,000	1 件
名 古 屋	0	0	210,000	210,000	7 件
名 古 屋 港	0	1,030,000	50,000	1,080,000	11 件
名 古 屋 瑞 穂	0	300,000	0	300,000	1 件
名 古 屋 大 須	200,000	0	0	200,000	1 件
名 古 屋 西 南	0	300,000	0	300,000	1 件
岡 崎	0	40,000	0	40,000	4 件
岡 崎 東	146,641	180,000	0	326,641	7 件
岡 崎 城 南	0	60,000	0	60,000	2 件
岡 崎 南	0	50,000	0	50,000	5 件
田 原	0	150,000	0	150,000	1 件
豊 橋 東	0	10,000	0	10,000	1 件
津 島	0	60,000	0	60,000	2 件
合 計	496,641	3,260,000	260,000	4,016,641	69 件

研究グループ交換(G.S.E)実施に向けて 「ブラジル現況」

ジャーナリスト＜ブラジル在住＞

日下野 良武

94年に経済学者のカルドーゾ氏が大統領に就任以来、ブラジルは大変革期を迎えております。国民の生活は急改善されたわけではありませんが、インフレはピタリと止まり過去1年間のインフレ率は7%弱となりました。それまで年間何百%というインフレに悩まされてきた市民は、正に狐につままれたような感じさえしましたのは当然のことです。

インフレの低下と外資導入策が効を奏し、諸外国からは大企業がどんどん進出してきました。日本も例外ではありません。今年からホンダがシビックを、また来年にはトヨタがカローラをブラジルで生産を始めます。近年中にブラジルの自動車生産はあっさり200万台も突破することでしょう。

メルコスール（南米共同市場）が誕生し、ブラジルを始めアルゼンチン、パラグアイ、ウルグアイの4カ国が関税を撤廃し、自由に相互に貿易を促進しようという動きも拍車をかけています。

とはいえ、ブラジルの本来の持ち味が崩れたわけではありません。「コーヒー」、「カーニバル」、「サッカー」への国民の関心はより盛んになっているといっても過言ではないと思います。わた

しはこの3つをブラジルの3要素と受け止めています。この3つのうち、どれか1つでも欠けるとブラジルの色は褪せてしまうのです。皆さん、そう思いませんか。

コーヒーは、ブラジルの生産が断然トップです。世界中の約30%を占めています。コーヒー党のわたしは毎日5、6杯口にしますが、一杯が40円ぐらいですから天国にいるようなものです。あのドロツとした濃いコーヒーがわたしの体に活を入れてくれます。

カーニバルは毎年2月から3月にかけて、3日4晩ぶっ通しで踊る年中行事の中で最大のお祭りです。老若男女の区別なく、肌の色も関係なく皆で踊り明かします。ブラジル人とは何と気取らない陽気な国民でしょう。これでは自律神経失調症のような病気にかかるはずがありません。精神的に減入ったような人はブラジルへ来てください。すぐ直ること請け合いです。

さて、最後にサッカーとブラジル人も切り離せません。これまでワールドカップで優勝すること4回、文字通り世界一の実力です。連続出場記録も更新中です。前回のアメリカ大会でブラジルは優勝していますので、来年のフランス大会には予選抜きで参加が決定しています。もちろん、優勝候補の一国です。それにしても日本がまだ一度もワールドカップに出ていないのは残念ですね。

今、ブラジルは新しい時代を迎えています。ぜひ近年中に新生ブラジルに触れてみてください。もし来られたら、そこには今まで見たこともないような花々が咲いていて驚ろかれるでしょう。それはあなたが来られた時に花開くのです。ぜひおいでください。



本年度の青少年交換プログラム

地区青少年交換(小)委員会

委員長 木本 精之助

1997～98年度も、青少年交換のあつい季節が過ぎて、交換学生の留学生活が始まっています。7月、8月を期に、1年間の留学生活を経験した13名の派遣学生が、貴重な体験をおみやげに夫々帰国し、入れかわりに8月10日～20日10名の派遣学生がアメリカ、カナダ及びフィンランドに向けて出発し、希望に胸をふくらませて、留学生活のスタートを切りました。

受入学生についても、既に昨年来日した10名の学生が次々に帰国し、かわって、8月21日までに8名の受入れ交換学生が到着しました。従来からのアメリカ、カナダの他にフィンランドより Hanna Väisänen を加えてオーストラリア、ブラジルよりの2名と合すると、今年度の受入学生は10名となりました。

遠い国に交換学生を送り出す家族も、異国からの学生を迎え入れるホスト家族やホストロータリークラブも、いずれも大きな期待に多少の不安の交錯した独特の気分のたかまりのうちに、9月の新学期を迎えています。

地区青少年交換委員会は、この時期、派遣及び受入れに関する用務を逐次処理するかたわら、次の特別行事を

順次実施しています。

◎8月3日、1998～99年度派遣学生選考テストを実施し、地区内ロータリークラブから推薦のあった21名の志願者の中から16名の学生を派遣学生に内定しました。

◎8月27～28日、第1回オリエンテーションを兼ねた交流会。来日早々の受入学生を中心に派遣予定学生15名、帰国学生10名、委員5名合計40名が御殿場のYMCA 東山荘に合宿して、研修と親睦の実をあげることが出来ました。

◎8月30日、帰国学生報告会

桜花学園特別教室を会場に、犬飼栄輝地区ガバナー、片山主水地区幹事、吉村卯一郎国際奉仕カウンセラーの臨席を得て、帰国報告会が開催されました。14名の学生が順次、1ヶ年の留学生活について、各R.C.よりの出席者、家族友人達約100名の前で堂々と、しかも熱っぽくその体験を報告し、きくものに深い感銘を与えました。

この模様は8月31日の中日新聞でも報じられ、国際的な広い視野をもった若者の成長に奉仕するロータリーの活動の一端をあらためて、世間に紹介するよい機会となりました。

1997～1998 受入学生

	氏 名	性別	国 名	地区	ホストRC
1	RYAN BERGMAN	男	ア メ リ カ	5950/60	東 海
2	NARELLE DICHIERA	女	オーストラリア	9520	名 古 屋 瑞 徳
3	LEIGH LAVIOLETTE	男	ア メ リ カ	6270	名 古 屋 大 須
4	JOANNE PLUNKITT	女	ア メ リ カ	7260	名 古 屋 大 須
5	MICHEIL CLARK	男	カ ナ ダ	5550	あ ま
6	ERIC CHRISTENSEN	男	カ ナ ダ	5010	西 春 日 井
7	DANIEL PEREGRINO	男	ア メ リ カ	5520	豊 川 宝 飯
8	HARY ANNE LARSEN	女	カ ナ ダ	5020	岡 崎 南
9	VITOR PANCO-TTO MACEDO	男	ブ ラ ジ ル	4410	高 浜
10	HANNA VAISANEN	女	フィンランド	1430	名 古 屋 和 合

1997～1998 派遣学生

	氏 名	性別	国 名	スポンサーRC	地 区
1	吉 田 知 公	女	ア メ リ カ	東 海	5950/60
2	澤 本 恭 子	女	フィンランド	名 古 屋 瑞 徳	1390
3	桜 井 真 悠 子	女	ア メ リ カ	名 古 屋 大 須	6220
4	柴 原 あ ゆ み	女	ア メ リ カ	名 古 屋 大 須	ESSX7260
5	村 松 篤	男	ア メ リ カ	小 牧	5400
6	山 下 真 由 子	女	カ ナ ダ	あ ま	5550
7	荒 内 祐 子	女	ア メ リ カ	西 春 日 井	5010
8	小 野 良 子	女	ア メ リ カ	豊 川 宝 飯	5520
9	伊 藤 正 美	女	ア メ リ カ	名 古 屋 千 種	C.S.6330
10	奥 野 綾 奈	女	ブ ラ ジ ル	高 浜	4410

1998～1999 派遣内定学生

	氏 名	性別	国 名	在学年	推薦RC
1	松 永 真 一 郎	男	大 成 高	1	江 南
2	河 合 沙 織	女	時 習 館 高	2	田原ハシフィック
3	水 野 園 子	女	金城学院高	1	名 古 屋 東
4	田上 志穂子	女	星 城 高	1	名 古 屋 和 合
5	柴 田 悠 紀	女	岡 崎 学 園 高	2	岡 崎
6	太 田 祐 美	女	椋 山 女 学 園 高	1	尾 張 旭
7	谷 口 育 子	女	光ヶ丘女子高	1	岡 崎 南
8	加 藤 沙 織	女	聖カピタニオ高	1	瀬 戸
9	山 田 葵	女	椋 山 女 学 園 高	1	名 古 屋 大 須
10	飯 田 和 子	女	南山高女子部	1	名 古 屋 大 須
11	仁 枝 久 美	女	豊 明 高	2	刈 谷
12	石 田 孝 徳	男	星 城 高	1	名 古 屋 西
13	栗 本 圭	女	東 邦 高	1	名 古 屋 名 北
14	竹 内 裕 子	女	豊 明 高	1	名 古 屋 千 種
15	市 村 怜 子	女	名古屋大学教育学部附属高	1	名 古 屋 名 東
16	内 藤 有 香	女	豊 川 高	1	豊 川 宝 飯

国際ロータリー2760地区 軟式野球大会開催

1997～98年度の第2760地区野球大会が、例年通り豊田三好RCが主管クラブとなり、9月13日～10月9日にかけて三好町の三好球場で行われました。

9月13日の開会式には、地元の塚本三千雄三好町長、有馬惟夫西三河第一分区代理に来賓として出席を仰ぎ、ご挨拶を頂きました。

今年の日本列島は6月に台風が2個も上陸し、冷夏と、異常気象もあってか開会式後の第一試合名古屋中RC3回表の攻撃中突然の豪雨、落雷によるコールドゲーム。また第二試合は、瀬戸北RCの選手の方々が体調を崩されて棄権不戦敗となる波乱の幕開けとなりました。

その後も雨による延期などもあり、決勝戦は10月9日、豊田RC対豊田東RCで行われ、豊田東が優勝されました。各試合とも一生懸命のなかにもロータリーの友情と和気の中、親睦を深め楽しいひとときを過ごす事が出来ました。次年度も更に多くのご参加を期待しております。

〔試合結果〕	勝	スコア	敗
(一回戦)	名古屋中	13 - 1	豊田三好
	豊田東	不戦勝	瀬戸北
	豊田西	10 - 7	名古屋瑞穂
	豊田	18 - 0	豊山城北
(準決勝)	豊田東	9 - 1	名古屋中
	豊田	6 - 3	豊田西
(決勝戦)	豊田東	6 - 3	豊田



開会式



優勝チーム

安城ロータリー地域共同体(安城RCC)結成

安城ロータリークラブは創立40周年の記念事業として安城少年野球を対象としたRCC設立を結成し、去る10月17日(金)調印式を行いました。

名称 安城少年野球サークル
Anjo Junior Baseball Circle

略称 A.J.B.C.

目的 スポーツを通じて次代を担う青少年の健全な育成

対象団体 安城市少年野球連絡会

提唱 安城R.C.

国連RI委員会のリーダーに元RI会長

パウロV.C.コスタ元RI会長とルイス・ビセンテ・ジアイ直前会長が、1997～98年度国連と国際ロータリーの協力委員会のリーダーをつとめられます。この二人の元会長は、グレンW.キンロス会長によって、国際ロータリーの公式な国連への代表に任命されました。この二人は、力を合わせて、近年、増大したRIの「代表団」の第1回会合を招集されます。この委員会は、会長によって任命される国連諸機関への代表をもって構成されます。現在、14人のRI代表が、ニューヨーク、ジュネーブ、ウィーン、パリ、ストラズプール、ローマ、ナイロビ、アジス・アベバ、ワシントンD.C.の各事務局へ派遣されています。

RI委員会委員等(2760地区関連)

1.人間尊重推進グループアドバイザー第3ゾーン	盛田 和昭(名古屋)
2.ロータリー財団恒久基金日本研究グループ	石川 和昌(豊橋)
3.(財)ロータリー米山記念奨学会理事・学友会委員長	田中 徹(半田)
(財)ロータリー米山記念奨学会評議員	松本 宏(半田)
	犬飼 栄輝(名古屋東南)
	内藤 明人(名古屋西)
4.(財)米山梅吉記念館評議員	松本 宏(半田)
5.ロータリーの友委員会 顧問	松本 宏(半田)
ロータリーの友地区委員	種村 桂介(名古屋大須)
6.「よねやまだより」編集委員	河合 利周(名古屋北)

新 ポール・ハリス・フェロー 9月分

氏 名	所属R.C.	氏 名	所属R.C.
伊藤 隆男(知 立)		森田 浩丘(名古屋港)	
加藤 量平(知 立)		芹澤 謙一(名古屋港)	
横田 徳久(名古屋名北)		福島 靖人(名古屋港)	
窪田 泰和(豊 田)		河合 淳(名古屋港)	
鬼頭 邦(豊 田)		簗洞 忠(名古屋港)	
森田 星郎(豊 田)		長江 克彦(瀬 戸)	
倉地 忠雄(豊 田)		花井 貞雄(知 立)	
丹羽 滋郎(尾 張 旭)		長山 修司(小 牧)	
久田 和明(名古屋港)		野口 泰志(名古屋西)	
木村 勲(名古屋港)		森田 雅人(田 原)	
吉田 利男(名古屋港)		清水 定彦(名古屋名駅)	
杉江 豊文(名古屋港)		鈴木 功(瀬 戸)	
山川 克彦(名古屋港)			



故大隈孝一様を偲んで

パストガバナー 盛田 和昭

大隈さんと言えば名古屋JCの創立者であり初代理事長でしたから、創立間もなく入会した私にとっては近寄り難い大先輩であり、青年会議所のリーダーというイメージを越えて、名古屋財界の大物といった風格があったことを思い出します。

その後しばらくして、30才そこそこの若造を顧みず名古屋ロータリークラブに入会致しました。当時は西クラブが創立されたばかりの頃で、名古屋クラ

ブの会員は正に名古屋を代表する財界、学界の名士ばかりで私ごときがとても話し掛けられるような雰囲気ではなく、JC出身の大隈さん、荒川さん、中村さん達が頼みの綱でありました。

その頃から大隈さんは私の兄貴のような存在になり、会長をやれと言われて会長に、そして遂にガバナーまでやれと言われ、さすがに逡巡致しましたら、ロータリーは奉仕の団体だから断ってはいかん、ただし現役のビジネスマンとしてガバナーをやる時は俺のようにあまりのめり込まず適度にうまくやれとの御託宣で、お引き受けすることになりました。今にして思えば大変よい経験をさせて頂いたと感謝している次第です。

このようにJCからロータリーと大隈さんのあとを歩いて来た私にとっては、早すぎる御逝去は本当に、淋しい限りであり、近藤さん、大隈さんと続いて亡くして、名古屋ロータリーとしては、新しいガバナーをぜひ出したいと思っております。

大隈さんの御冥福を祈りつつ…。

クラブだより



「覚せい剤等薬物乱用防止大会」

尾張中央RC 会長 鈴木 二三雄

愛知第2760地区尾張中央ロータリークラブでは10月4日(土)師勝町総合体育館にて、町並びに町教育委員会、保護司会、地元保健所、警察署等と共催にて、映画・講演会を開催。小・中・高のPTA、青少年育成団体等の参加を得て、盛会に行われ、多くの人々の感銘を与えた。



…………… お詫びと訂正 ……………

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 1997.10.20/No.5

●裏表紙：出席報告8月分「名古屋名南R.C.・出席率」

$\frac{76.31\%}{\text{誤}} \rightarrow \frac{99.15\%}{\text{正}}$

お詫びして訂正いたします。

……………

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



錦見 忠篤様	(名古屋中R.C.)	10月15日
木全 藤造様	(あまR.C.)	11月2日

豊田ロータリークラブ

会長 永野 邦夫

豊田ロータリークラブは、1960年10月28日岡崎ロータリークラブをスポンサークラブとして、チャーターメンバー23名で誕生し、翌1961年1月28日RI加盟を承認されました。

1970年、創立10周年を記念して、豊田西ロータリークラブを創立、又1980年、創立20周年記念として、豊田東ロータリークラブを創立致しました。

38年目を迎える現在、94名のメンバーで37年の歴史と伝統を尊重し、老、壮、青と年齢を越えて、様々な奉仕活動を展開しております。

諸先輩の方々が築かれた、38年の歴史と伝統に胡座をかく事無く、新世代を育む支援や環境問題等、地域社会や時代の要望に適切に対処し、ロータリー理念の一つ、奉仕の理想に向けて会員一同頑張っております。

我がクラブの宇井寛一パスト会長が27年前より個人として訪問支援活動しております。豊田市こども発達センター“ひまわり”に、4年前より社会奉仕委員会との共同支援活動として、年2回（七夕会、クリスマス会）慰問活動を継続しております。

インターアクトクラブ、米山奨学生制度等、継続事業として支援活動を展開致しております。

当クラブの特に自慢すべき事項は、1980年、20周年記念事業として、当クラブが提案主催した「豊田マラソン大会」です。この大会は多大な人気を博し、近年の参加者も8千人を越え、晩秋の風物詩となる程です。第2回目以後行政に移管致しましたが、豊田ロータリークラブは、後方支援として、財政支援活動を継続しております。

ロータリーは「親睦に始まり、親睦に終る」の一面も有り、会員相互の親睦をより図る為、定例例会を変更し、親睦例会を年2～3回目安にして活動しております。

他にも、ゴルフ会、野球同好会、囲碁同好会等々年齢のギャップを越えた、親睦活動を重視し、



慰問活動（ひまわり）

楽しいクラブ運営に、力を注いでおります。

今後、当クラブの発展の為には職業分類の見直しが必要になって来ます。時代の流れの中で新職業も誕生しております。ニュービジネスの言葉で表わされておりますが、新職業にたずさわる年代層は若い世代が多い為、入会促進をする事により、若返りが計れます。

新入会員が楽しく出席出来、楽しく奉仕活動の出来るクラブ作りを積極的に展開し、提案、改革をして、先輩諸氏の作られた、この素晴らしいロータリー精神を次の世代に継承して行かねばならないと信じております。

豊田ロータリークラブは西暦2000年に創立40周年を迎えます。会員増加を積極的に押し進め、活力のある明るく楽しいクラブ運営に全員一丸となって努力して、輝かしい2000年、40周年を迎えるよう頑張ります。

今後尚一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

●豊田ロータリークラブ

創立年月日	1960年10月28日
RI加盟承認年月日	1961年1月28日
認証状伝達式	1961年4月8日
チャーターメンバー	23名（現在1名）
特別代表	故 内藤 卯三郎氏
スポンサークラブ	岡崎ロータリークラブ
事務所	梅村ビル
例会場	ホテル豊田キャッスル
例会時間	木曜日
テリトリー	愛知県豊田市全域、並びに近隣町村一円の地域



ゴルフ会（諏訪）

紙のミサイル

ガバナー 犬飼 栄輝

「貴方の会社の若い人はすごいですね」

少し前、私はある会社の経営者（お客様）からお褒めの言葉をいただきました。

「いや担当の営業マンからお礼状をもらいました。気持ちがいいですよ。これが本当の商売だということで、私信でしたが、社内で回覧しました」

「それはまた、恐縮です」

「ま、字は余り上手でないし、文章もいま一つでしたが。やっぱり心ですよ。いい手紙と、上手な手紙はちがいます。一生懸命がわかるんです」

私は二重に恐縮しました。しかし大変嬉しく思いました。

この礼状は絵ハガキで、旅行実施後のお礼と反省を、別の添乗先（外国）から送ったものでした。

人間のコミュニケーション、セールストークも含め人と人との対話には、4つの方法があります。

○対面トーク 直接向かいあって話をする。こと。

同じ処にいる必要があります。訪問セールスや、カウンターでの応対がこれにあたります。

○電話 リアルタイムで話ができます。携帯電話がふえ大変便利になりました。相手が会議中とか携帯電話を持たないで外出中の時は通じません。そして直接かけるのは失礼にあたることもあります。また早朝、深夜など時間によっても問題があります。

○手紙やハガキ 世界中から確実に届きます。相手の都合のいい時に読んでもらえます。

○FAXや電子メール スピードは早くなりましたが、事務的過ぎて情緒がともなわない欠点があります。

文明の利器の発達と共に、この第3の方法、すなわち手紙やハガキという通信手段を使う能力を、私たちは次第に失いつつあると思います。

暑中見舞いや年賀状でも、もらえば嬉しいものです。まして手書きの手紙やハガキは一味ちがいます。

もらう立場でわかることが、出す努力に結びつかないのは何故でしょうか。

たった50円か80円で、その何割かが相手の心を打ち、さく裂します。これこそ「紙のミサイル」です。訪問や電話は相手が留守だとダメになりますが、手紙は必ず着き、しかも後に残ります。

「私は忙しい」とか、字が下手だとか筆不精だとよく言いますが、それは「なまかわ」の言い訳かも知れません。要するに「やる気」の問題です。

手紙は文字と文章と、それが書かれる動機で成り立っていると思います。

先ず文字について。漢字は正確に、つづけず崩さず活字のような字を書くこと。誤字やあて字の間違ひはその人のレベルの問題です。国語の辞書をお友達にすれば解決します。相手が読みやすいように、できるだけ努力をすることが大切です。

次に文章について。ポイントは自分の言葉で、見たまま、思ったままを素直に書くことです。

そうは言っても若干のルールはあるようです。

季節の挨拶、敬語の使い方、感謝の言葉など自分なりのものを持つべきでしょう。

手紙文の生命は、いわゆる起承転結です。

起は初めの挨拶。承は用件です。例えばお礼とか、手紙を出した理由や目的です。3番目の転はここが一番ヤマ場になると思いますが、用件についての提案や感想、あるいは全く別のサイド情報などです。そして最後の結びは、これからも「よろしく」を含めたお礼とお願いになります。

表現はなるべく具体的に、格好つけようと思わないで書きましょう。センテンスはコンマよりピリオドを多くした方が、いいかも知れません。

最後に動機づけ。誰かにお礼とか挨拶をと思って「だまっけてはわからない」です。

心は形で表わさなければ、相手に届きません。

下書きの習慣も大切です。私の経験では、予め下書きすれば書き損じの率はゼロに近いのに、下書きをしないと、3割以上の書き損じが出ます。

とも角やってみましょう先ず1枚目から。枚数の多いのがよいのではなく、1枚1枚に心がこもっているかどうか、読む人が読めばわかります。

「スイングなければヒットなし」といいます。

2枚目のハガキは、1枚目が終わってからです。

地区ロータリー財団委員会より〈予告〉

1999～2000年度派遣

ロータリー財団国際親善奨学生に応募する皆さんへ

●応募条件

1. 当地区(愛知県)出身者または在住、在学あるいは、勤務する18才以上の男女。ただし、ロータリアンとその親族は応募資格がありません。
2. 留学先が英語圏ではTOEFL550点以上、その他外国語圏では留学国BERLITZ(ロータリー語学力テストA) レベル5以上の語学力査定結果を申請書と共に提出できること。
TOEFL 申込先/
名古屋市中区栄丸善ビル内ISA
(052) 261-2891
BERLITZ申込先/
ベルリッツ・ジャパン株式会社
TEL(03) 3589-5567 FAX(03) 3589-4116
ロータリーテスト係
3. 留学希望校は、同一国2校までの3ヵ国より5校を選び申請すること。ただ

し、留学までに6ヵ月以上居住あるいは留学した国の地域には留学できません。

●申請書の受付

愛知県内のロータリークラブ(76クラブ)

●申請受付期間

ロータリークラブ受付・締切／

1998年3月1日～3月31日

●地区選考試験

1998年5月30日(土)の予定です

募集要綱(奨学金の種類、募集人数など)の正式な案内は、1998年1月下旬にあらかじめポスターでお知らせします。

<問い合わせ先/次のいずれかへ>

1. 愛知県内のロータリークラブ事務所
2. 国際ロータリー第2760地区ガバナー事務所
〒450 愛知県名古屋市中村区名駅1-2-4
名鉄グランドホテル417号室
(052) 561-0020 (052) 561-0021

文庫通信 121号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万7千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会記念講演から その1 (1995-96)

◎「元気に、しなやかに、したたかに」	加藤 タキ	D. 2510 16頁
◎「宮沢賢治とは何か」	梅原 猛	D. 2520 9頁
◎「有馬稲子の読書講座」	有馬 稲子	D. 2540 10頁
◎「ロータリー炉辺談話」	奥澤 俊一	D. 2590 14頁
◎「北海道で考える」	倉本 聡	D. 2700 15頁
◎「最近のロシア事情」	森本 忠夫	D. 2720 15頁
◎「人間と文明」	森本 哲郎	D. 2730 12頁
◎「今、日本が直面する課題」	櫻井 よしこ	D. 2740 22頁
◎「世界の識字と寺小屋運動」	千葉 果弘	D. 2770 5頁

〒105 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL(03) 3433-6456・FAX(03) 3459-7506

開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

ロータリー文庫

分区	クラブ名	出席率	例会数	会員数		
				'97年 7月1日	当月	増減
尾張第一分区	半田	100	4	68	68	
	常滑	98.22	4	71	72	1
	東海	99.17	4	59	61	2
	東知多	88.49	4	67	69	2
	半田南	100	4	69	70	1
	知多	99.48	4	49	50	1
	6RC	97.56		383	390	7
名古屋第一分区	名古屋	98.05	4	221	232	11
	名古屋西	96.78	4	142	149	7
	名古屋南	99.19	4	127	134	7
	名古屋港	100	4	128	132	4
	名古屋東南	100	4	89	94	5
	名古屋中	99.49	4	162	166	4
	名古屋瑞穂	100	4	102	101	-1
	名古屋大須	100	4	101	100	-1
	名古屋栄	100	4	80	80	
	名古屋名駅	97.12	4	102	108	6
	名古屋名南	99.15	4	89	91	2
	名古屋西南	100	4	54	57	3
	12RC	99.15		1,397	1,444	47
名古屋第二分区	名古屋北	100	4	112	115	3
	名古屋東	97.90	3	114	114	
	名古屋守山	98.84	4	86	86	
	名古屋和合	100	4	108	111	3
	名古屋名東	100	4	83	82	-1
	名古屋名北	100	4	71	72	1
	名古屋千種	98.52	4	65	70	5
	名古屋昭和	99.65	4	69	74	5
	名古屋錦	98.45	4	64	66	2
	名古屋東山	98.12	4	54	54	
	10RC	99.15		826	844	18
東尾張分区	瀬戸	100	4	82	83	1
	犬山	100	4	83	85	2
	江南	99.30	4	73	78	5
	小牧	97.46	4	72	72	
	春日井	99.69	4	81	83	2
	尾張旭	100	4	66	69	3
	名古屋空港	98.52	4	68	69	1
	瀬戸北	98.82	4	69	69	
	岩倉	93.59	4	41	41	
	豊山一城北	95.09	4	57	56	-1
	10RC	98.25		692	705	13

分区	クラブ名	出席率	例会数	会員数		
				'97年 7月1日	当月	増減
西尾張分区	一宮	98.85	4	92	95	3
	津島	100	4	87	91	4
	尾西	95.99	4	61	62	1
	一宮北	97.63	4	84	85	1
	稲沢	98.51	4	65	69	4
	あま	100	4	104	102	-2
	西春日井	100	4	64	65	1
	尾張中央	100	4	50	51	1
	一宮中央	97	4	75	75	
	9RC	98.66		682	695	13
東三河分区	豊橋	98.68	4	133	134	1
	蒲郡	93.50	4	76	76	
	豊橋北	99.05	4	112	113	1
	豊川	99.24	4	80	80	
	田原	100	4	72	74	2
	豊橋南	99.61	4	73	74	1
	新城	95.03	4	68	68	
	渥美	93.00	4	65	65	
	奥三河	93.49	4	39	39	
	豊川宝飯	99.21	4	67	67	
	豊橋ゴールドデン	99.70	4	83	82	-1
	田原パシフィック	98.36	4	76	76	
	豊橋東	100	4	37	38	1
	13RC	97.61		981	986	5
西三河第一分区	岡崎	100	4	121	125	4
	豊田	98.44	4	93	97	4
	岡崎南	99.75	4	115	116	1
	豊田西	100	4	97	104	7
	岡崎東	99.71	4	93	98	5
	豊田東	97.98	4	97	98	1
	岡崎城南	99.68	4	77	80	3
	豊田三好	100	4	35	36	1
	8RC	99.45		728	754	26
	刈谷	100	4	85	90	5
西三河第二分区	安城	96.83	4	91	89	-2
	西尾	100	4	76	76	
	碧南	99.37	4	80	83	3
	一色	98.08	4	51	52	1
	高浜	98.56	4	55	54	-1
	知立	100	4	57	60	3
	西尾KIRARA	99.65	4	72	72	
	8RC	99.06		567	576	9

地域内クラブ数 76RC

'97.7.1会員数 6,256名

増加会員数 148名

当月末会員数 6,394名

減少会員数 10名

当月平均出席率 98.61%

差引純増会員数 138名